

Portfolio Server v8.0 から v9.5.x へのアップグレード

既存の v.8.0 のカタログを Portfolio Server 9.5 で開く前に、一度 v.8.5 で開く必要があります。

ステップ

1. Portfolio 8.5 クライアントを起動します。
2. ファイルメニューから「カタログを開く」メニューを選択します。
3. 変換したい FDB ファイルを選択して「開く」をクリックします。
4. 「Portfolio 8.5 で開くためには変換が必要」という旨のダイアログが開くので、「OK」をクリックしてカタログを変換します。

カタログが変換されると、Portfolio 9.5 で利用できるようになります。

サーバー間の MySQL 移動について

ダウンロード

Portfolio 9.5 と Mac OS X 10.6 上の MySQL に接続する前に、以下のファイルをインストールする必要があります。

MySQL ODBC 3.51

<http://www.mysql.com/get/Downloads/Connector-ODBC/3.51/mysql-connector-odbc-3.51.27-osx10.5-x86-32bit.dmg/from/http://mysql.he.net/>

Apple ODBC administrator

OS X 10.6.x では、Apple は ODBC Administrator を同梱していません。このアプリケーションをダウンロードしてインストールする必要があります。以下よりダウンロードできます：

http://support.apple.com/downloads/DL895/en_US/ODBCAdministrator.dmg

Windows サーバー上の MySQL データベースをバックアップする

MySQLカタログをバックアップします。以下のコマンドをDOP promptで実行するとバックアップができます：

```
mysqldump -u [username] -p [password] [databasename] > /path/to/backup/[backupname].sql
```

このコマンドは、通常以下の場所にあるbinディレクトリから実行する必要があります：

C:¥Program Files¥MySQL 5¥bin¥

もしMySQLが違う場所にインストールされている場合には、コマンド一致させる必要が在ります。

結果として作成されたbackup.sql ファイルを新しいマシンにコピーします。MySQL 5データベースの設定が終わった後、リストアします。

Mac サーバー上の my.cnf ファイルを設定する

これは必ず必要なステップです。my.cnf ファイルは、'utf8' として設定されないと、MySQLデータベースはPortfolioとの互換性がありません。データベースを作成する前にこの設定がされていないと、データベースは利用できないので、再作成する必要があります。

1. ターミナルを起動します。(/Applications/Utilities)
2. ターミナル内で以下を入力する： `sudo pico /etc/my.cnf`
 - Appleログインパスワードが要求されます。Administratorアカウントでログインする必要があります。
3. Pico text editor が開いたら、以下の行を入力します；(注意：正しく入力してください。不要なスペースなどがあるとエラーを引き起こし、新しいカタログで問題が起きる原因となります)

```
[mysqld]
default-character-set=utf8

[client]
default-character-set=utf8
```
4. Ctrl-Xを入力してPicoを終了します。プロンプト画面で、キーボードのYキーを押します。リターンキーを押して、変更した内容をファイルに保存します。

MySQL データベースの設定.

新しいSQLデータベースを作成した場合でも、他のサーバーから既存のデータベースをリストアする場合でも以下のステップを実行します。データベースを作成する前に、MySQLがマシン上で利用できることを確認してください。

1. **Server Admin** を開きます。(/Applications/Servers/)
2. 一覧から **MySQL** を選び、**Settings**をクリックします。
 - a. もし MySQL が一覧に無い場合は、サーバー名を選択して **Services** タブを選びます。
 - b. **MySQL** の前にチェックを入れて、**Save** ボタンをクリックします。
3. **Allow Network Connections**にチェックを入れます。
4. ウィンドウの下にある **Start MySQL** ボタンをクリックします。

MySQL データベースを作成する

1. ターミナルアプリケーションを開きます (/Applications/Utilities)
2. 以下のコマンドを入力します： `sudo mysql -u root`
3. admin passwordを入力します
4. mysql プロンプトが表示されます。
5. 最初にユーザー名 `portsql` ですべてのデータベースにアクセスできるようにSUPERユーザーを適用します。全体のプロセスを通して一貫して他のユーザー名を代替として利用できます。

- **重要** – 以前のPortfolioで利用していた同じユーザー名を利用する必要があります。
MySQLデータベースにはユーザー名を特定する箇所があります。データベースを取り込んだ場合に、特定のユーザー名を要求されます。ここでは`portsql` を利用して説明していますが、もし以前違うユーザー名を利用していた場合は、その名前を引き続き利用する必要があります。

6. 以下のコマンドを入力します:

```
GRANT SUPER ON *.* TO 'portsql'@'localhost';
```

7. データベースを作成します。以下を入力します :

```
Create database databasename;
```

8. 次に、`portsql` ユーザーアカウントにデータベースへのフルアクセスを与えます。以下を入力します :

```
GRANT ALL PRIVILEGES ON databasename.* TO 'portsql'@'localhost' IDENTIFIED BY 'dbpassword' WITH GRANT OPTION;
```

```
GRANT ALL PRIVILEGES ON databasename.* TO 'portsql'@'%' IDENTIFIED BY 'dbpassword' WITH GRANT OPTION;
```

9. 代わりに、最終行に以下のオプションを利用することもできます。%' ワイルドカードの代わりに、Portfolio Serverの実際のIPアドレスを使ってさらにセキュリティをあげることができます :

```
GRANT ALL PRIVILEGES ON databasename.* TO 'portsql'@'portfolioserveripaddress' IDENTIFIED BY 'dbpassword' WITH GRANT OPTION;
```

(`'portfolioserveripaddress'` を実際のサーバーIPアドレス (例: '192.168.98.99') に置き換えてください)

または ::

```
GRANT ALL PRIVILEGES ON databasename.* TO 'portsql'@'192.168.%' IDENTIFIED BY 'dbpassword' WITH GRANT OPTION ;
```

後のオプションは、ネットワークのサブネット内のコンピュータからのデータベースアクセスに制限します。もしサーバーが同じサブネット内の他のアドレスに移動されても、再度設定し直す必要はありません。

10. 以下のコマンドを入力します : `flush privileges;`

11. 次のコマンドを使って MySQL を終了します : `exit;`

12. ターミナルを終了します。

MySQL データベースをリストアする

Once you have the MySQL サーバーの設定が完了したら、バックアップしたMySQLデータベースを新しいサーバーにリストアする必要があります。ターミナル(/Applications/Utilities/)で以下の手順を実行するとこの作業を完了できます。

```
mysql -u root [databasename] < /path/to/backup/[backupname].sql
```

データベースのアップグレード

Portfolio 9.5 はPortfolio 9、8.5と同じデータベース構造を持っています。もしさらに古いバージョンのPortfolio Serverからアップグレードする場合は、データベースをインストールした後、SQL upgrade toolを使う必要があります。このツールは以下の場所にあります：

/Applications/Extensis/Portfolio Server/applications/native-server/Portfolio SQL Upgrade Tool

1. **Tool** をダブルクリックします。
2. デフォルト以外の場所にインストールした場合には、MySQL client の場所を指定します。(デフォルト：
/usr/bin/mysql)
3. MySQL がインストールされているサーバーの IP アドレスを指定します。
4. MySQL のポートを指定します。(デフォルト：3306)
5. データベース名を指定します。
6. Portfolio が MySQL サーバーにアクセスするのに利用しているユーザー名とパスワードを指定します。
7. **Upgrade** をクリックします。
8. MySQL データベースがすでに MySQL 5 に移動されている場合は、このツールを 2 回実行して確実に実行されるようにします。

Server でデータベースを利用できるようにするために ODBC ドライバをセットアップする

1. **ODBC Administrator** (/Applications/Utilities)を開きます。もし必要があれば、左下にある鍵のアイコンをクリックしてロックを外します。**Drivers**タブ内で、myodbcドライバーがインストールされた場所をFileパスが正しく指していることを確かめてください。

`/usr/local/lib/libmyodbc3.so`

ドライバの名前を変更する必要はありません。

ODBC Administratorがインストールされていない場合はインストールしてください。

2. **User DSN** タブに切り替えます。
3. **"Add"** ボタンをクリックします。
4. 前のステップでドライバを選択して(MySQL ODBC 3.51 Driver) 、 **OK** ボタンをクリックします。
5. 別のダイアログが開きます。ここではODBC 接続を設定する場所を決めます。
 - a. **Data Source Name** はMySQL コマンド内で作成したデータベース名です。**Description** は必要があれば入れてください。
 - b. もし同じマシン上の場合は、**Server** は `127.0.0.1` になっているべきです。またはMySQLが動いているサーバーのIPアドレスを入力します。
 - c. **User** は `portsql` (または前出のMySQL Grant all Privileges コマンドを利用した場合はそちら)
 - d. **Password** は `portsql` (または前出で設定したもの)

- e. **Database** ドロップダウンメニュー内は、MySQLコマンドで作成したデータベースを選択します。
 - f. **Advanced** タブをクリックして、**Enable Auto Reconnect** にチェックがかかっていることを確認します。
6. **Test** ボタンをクリックします。もし全ての設定が正しくされていれば、"*Success; connection was made!*" というメッセージが表示されます。**Close Window** ボタンをクリックして、メッセージを閉じます。
 7. 再び **ODBC Administrator** を開いて、ODBC adminでエントリが登録されているかどうかを確認します。もし無い場合は、アプリケーションを再起動して再度試してください。

MySQL データベースのリストアと ODBC 接続設定が完了したら、Portfolio Server と MySQL カタログでの公開を設定します。

1. Portfolio Server 9.5 をインストールします。
2. インストールが完了すると、Safari ブラウザで Portfolio Server Admin 画面が開きます (<http://127.0.0.1:8091>)
3. **ライセンス** をクリックして、Portfolio Server と MySQL のライセンスを入力します。
4. **ユーザー** をクリックして、カタログにアクセスさせたいユーザーを設定します。
5. **カタログ** をクリックして、MySQL カタログを設定します。
6. ページの下の方にある **新規カタログを追加** を選択します。
7. ページ右側は、「カタログの種類」は無視して、「ストレージの種類」で「SQL」を選択します。ホストやポート、ユーザー名、パスワードを入力する必要はありません。もし ODBC が正しく設定されていれば、この情報は不要です。「データベースを表示」をクリックして、利用可能な MySQL データベースを一覧表示します。
8. MySQL データベースを選択して**作成** ボタンをクリックします。

プレビューのコピー

Windows サーバー上で使っていた同じプレビューファイルを使用したい場合は、以下のステップを利用します。

1. 新規 Macintosh サーバーの以下の場所にプレビューフォルダをコピーします。
/Library/Application Support/Extensis/Portfolio Server/Previews/
2. Portfolio Server 管理画面を Safari で開きます (<http://127.0.0.1:8091>)
3. カタログをクリックして、カタログを一覧から選択します。
4. プレビュータブをクリックします。
5. 「プレビューが表示されるまでの時間を短縮するには、このフォルダにプレビューを保存します」を選択して、フィールドに以下のパスを入力します:
/Library/Application Support/Extensis/Portfolio Server/Previews/[copied preview folder]
6. 「適用」ボタンをクリックして変更を保存します。

ユーザーのアサイン

1. これでカタログが公開され、利用できるようになりました。ウィンドウの下にあるカタログのメンバシップを管理を選択します。
2. MySQL カタログを選択します。
3. アカウント名を一覧からユーザーを選択します。
4. ウィンドウの下から適切なアクセスレベルを選択して、適用ボタンをクリックします。

MySQL データベースが公開され、ユーザーがアサインされれば、Portfolio カタログを利用することができます。